愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	尚 爾華	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

「健康管理のスペシャリストを目指すⅡ」　将来は企業や自治体、家庭において健康管理のスペシャリストとしてのスキルを高め、その知識をわかりやすく説明できることを目指す。　このゼミでは、地域住民の健康問題に関するオープンデータを利用した論文の書き方を学び、各自で研究論文を作成する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	対面授業。授業内でプレゼンテーションとグループワークを実施する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	ゼミ活動の内容、ゼミの進め方について確認する。	□
第2回	オープンデータを使ってみよう	オープンデータを使用した論文作成の説明をする。	□
第3回	論文作成__テーマとキーワード	論文を作成する準備をする。各自にテーマとキーワードを決める。	□
第4回	論文作成__必要な参考文献を集める（本、出版物）。	主に図書館の本、学術雑誌から参考文献を探す。	□
第5回	論文作成__必要な参考文献を集める（公式サイトなどネット情報）。	主にインタネットで公式サイトから参考文献を探す。	□
第6回	論文作成__全体の構成	全体の構成を考える。目次を作成する。	□
第7回	論文作成__前書きと目的	前書きや目的などを作成する。	□
第8回	論文作成__研究対象と方法	研究対象、研究方法などを作成する。	□
第9回	論文の推進状況報告会	論文の推進状況報告をし、論文の全体の構成に関して、学生がお互いコメントをする。	□
第10回	論文作成__研究結果	研究結果を作成する。	□
第11回	論文作成__結論と考察	結論と考察を作成する。	□
第12回	論文の仮提出	参考文献をつけて、全体的な様式を整えて、仮提出する。	□
第13回	論文の修正・校正をする。	教員の添削意見に従い、論文の修正と校正をする。	□
第14回	論文の最終提出をする。	論文の最終チェックをし、完成版を提出する。	□
第15回	まとめ・論文に関する講評	全員分の論文を論文集として作成し配布し、講評する。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前に配布資料やインターネットで授業テーマと内容を予習し（2時間程度）、授業後に課題レポートを作成する（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題・レポートは翌週に解説とともに解答例を提示し、全体で共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	健康管理と関連する特定のテーマに沿って、この分野における論文の作成に取り組み、問題意識を持ち解決方策を探求できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内課題・レポートを提出する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		